事業者名	**大和リース株式会社**
本社所在地	大阪府大阪市中央区農人橋2丁目1番36号　ピップビル
業種	建設業
事業概要	エネルギー関係では、公共施設への太陽光発電設備の設置（ＰＰＡ事業）やＬＥＤ照明のリースなどに取り組んでいます。
事業活動エリア	全国
地方公共団体とのマッチングを望む分野	高 ←――― 優先度 ―――→ 低 1 **公共施設での太陽光発電** 2 **地域新電力・地域エネルギー会社** 3 **住宅・民間への太陽光発電普及** 4 **ZEB・ZEH・建築物の省エネ** 5 **資源循環** その他　：＿＿＿＿＿＿＿＿
企業URL	https://www.daiwalease.co.jp
地域づくりに貢献する「地域脱炭素」を通じて、実現したい社会像	共創共生の姿勢：「共創共生」の姿勢は、企業と社会が共に発展していくことを目指すものです。地域と連携し、双方の強みを活かしながら、より質の高い公共サービスの提供や新たな事業機会の創出を目指しています。
地方公共団体の脱炭素の目標や課題に対して提供可能なソリューション	「再生可能エネルギーの普及と地域課題の同時解決」　大和リースは再生可能エネルギーの導入を加速させるためのソリューションを幅広く提供しています。　①オンサイトPPAモデルによる太陽光発電：公共施設や体育館、立体駐車場などの屋根や空きスペースに太陽光発電設備を設置し、発電した電気を施設内で自家消費する PPA（Power Purchase Agreement） モデルを提案します。初期投資が不要で、電気料金の削減とCO2排出量削減を同時に達成できるため、地方公共団体の導入ハードルを下げられます。　②インフラの脱炭素化：道路照明灯や公園灯、学校の屋内照明などをLEDに一斉更新するリース事業を提案します。これにより、電力消費量とCO2排出量を大幅に削減でき、老朽化対策と財政負担の平準化を同時に実現します。③その他、地域の課題解決に貢献する以下のような提案も可能です。クリーンエネルギー自動車の導入支援：電気自動車（EV）や燃料電池自動車（FCV）などの導入をリース方式で支援し、公共交通や公用車の脱炭素化を推進します。　包括連携協定の締結：地方公共団体と包括連携協定を締結し、脱炭素化だけでなく、災害時の協力や地域の賑わい創出など、多岐にわたる分野で継続的な課題解決をサポートします。
地方公共団体との連携実績	宮城県仙台市、福島県郡山市、埼玉県さいたま市、埼玉県飯能市、千葉県我孫子市、神奈川県横浜市、神奈川県平塚市、静岡県小山町、愛知県岡崎市、愛知県豊橋市、三重県、三重県桑名市、奈良県奈良市、和歌山県和歌山市、和歌山県那智勝浦町、徳島県、高知県